



2019年11月22日

各 位

会 社 名 豊田合成株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 宮崎直樹
 (コード番号 7282 東証・名証第1部)
 問 合 せ 先 経理部長 後藤敏夫
 (TEL 052-400-5131)

連結子会社の株式譲渡および事業整理損失計上見込みに関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、ドイツの生産子会社である豊田合成メテオール有限会社（以下「TGM」）の全株式を、同国のプライベートエクイティファンドの傘下企業である SCUR-Alpha 1123 GmbH (AEQPH GmbH に社名変更予定、以下「AEQPH」) に譲渡することを決議しました。これに伴い、2020年3月期に210億円を事業整理損失として計上する予定です。

記

1. 株式譲渡の理由

これまで当社は、将来にわたる持続的な成長の実現に向けた取り組みの一環として、各地域の収益構造改革を進めてきましたが、欧州事業では苦戦が続いており、改善策を検討した結果、TGMの全株式をAEQPHに譲渡することを決定しました。これに伴い、TGM及びTGMの子会社であるメテオールシーリングシステム有限会社は、当社の連結子会社から除外されることとなります。

AEQPHは、AEQUITA SE & Co. KGaA（以下「AEQUITA」）及びMCAP Mittelstand Capital Partners AG（以下「MCAPM」）によりその全株式を保有されている有限会社です。AEQUITAは自動車関連業界に対する豊富な投資実績を有し、専門知識・経験、そして欧州のカーメーカーとの強固なネットワークを有するプライベートエクイティファンドです。また、MCAPMは、その全株式をPrettl Management Service GmbHを通じてRolf Prettl氏により保有されている株式会社です。Rolf Prettl氏は、ドイツを拠点とし、センサ・ワイヤハーネス部品等の製造において66年の業歴を有する、自動車部品のグローバルサプライヤーであるPrettl Produktions Holding GmbHのマネージングディレクターかつ株主です。

当社は2025事業計画（中長期経営計画）において「伸びる市場・伸ばせる分野へ重点戦略」を活動の柱の1つに掲げ、成長する市場や製品領域への経営資源の重点配分を進めています。今後も、加速度的な事業環境の変化に柔軟かつ迅速に対応し、将来にわたる持続的な成長の実現を目指していきます。

2. 株式を譲渡する子会社の概要

名 称	豊田合成メテオール有限会社
所 在 地	ドイツ連邦共和国 ボッケネム市
代表者の役職・氏名	取締役社長 齊藤克己
事 業 内 容	自動車向けシーリング部品（ウェザストリップ）等の製造および販売
資 本 金	25千ユーロ（2019年3月末）
設 立 年 月	2014年4月
大株主及び持分比率	豊田合成株式会社 100%

最近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
純 資 産	14.6 億円	△22.8 億円	△63.6 億円
総 資 産	93.1 億円	101.2 億円	108.4 億円
売 上 高	149.5 億円	155.4 億円	145.2 億円
営 業 利 益	△14.0 億円	△38.3 億円	△43.2 億円
当 期 純 利 益	△13.2 億円	△38.5 億円	△43.1 億円

名 称	メテオールシーリングシステム有限会社		
所 在 地	アメリカ合衆国 オハイオ州 ドーバー市		
代表者の役職・氏名	取締役社長 斉藤克己		
事 業 内 容	自動車向けシーリング部品（ウェザストリップ）等の製造および販売		
資 本 金	8百万米ドル（2019年3月末）		
設 立 年 月	2014年4月（資産譲受）		
大株主及び持分比率	Meteor US-Beteiligungs GmbH 100%		
最近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
純 資 産	8.5 億円	7.0 億円	△1.2 億円
総 資 産	28.4 億円	40.5 億円	46.1 億円
売 上 高	50.5 億円	48.6 億円	43.3 億円
営 業 利 益	1.3 億円	△3.6 億円	△6.8 億円
当 期 純 利 益	1.6 億円	△2.8 億円	△6.0 億円

3. 相手先の概要

名 称	SCUR-Alpha 1123 GmbH (AEQPH GmbH に社名変更予定)	
所 在 地	ドイツ連邦共和国 ミュンヘン市	
設 立 根 拠 等	ドイツの法律に基づき設立された有限会社	
設 立 目 的	TGM 株式の取得及び保有	
設 立 日	2019年9月19日	
出 資 者 ・ 出 資 比 率	1. 90.0% AEQUITA SE & Co. KGaA 2. 10.0% MCAP Mittelstand Capital Partners AG	
出 資 者 の 概 要	名 称	AEQUITA SE & Co. KGaA
	所 在 地	ドイツ連邦共和国 ミュンヘン市
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Managing Director Axel Geuer
	事 業 内 容	投資事業
出 資 者 の 概 要	名 称	MCAP Mittelstand Capital Partners AG
	所 在 地	スイス連邦 チューリッヒ州
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Trustee Rolf Zellweger
	事 業 内 容	投資事業
上 場 会 社 と 相 手 先 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(豊田合成メテオール有限公司)

(1)異動前の所有株式数	25,000 株 (議決権の数：25,000 個) (議決権所有割合：100.00%)
(2)譲渡株式数	25,000 株 (議決権の数：25,000 個)
(3)譲渡価額	契約上の守秘義務により非開示
(4)異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.00%)

(メテオールシーリングシステム有限公司)

(1)異動前の所有株式数	100 株 (議決権の数：100 個) (間接保有分含む) (議決権所有割合：100.00%)
(2)譲渡株式数	100 株 (議決権の数：100 個)
(3)譲渡価額	契約上の守秘義務により非開示
(4)異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.00%)

5. 譲渡に伴う一過性の損失

210 億円

6. 異動予定日

2019 年 12 月末までに完了予定

7. 業績への影響

上記譲渡に伴う一過性の損失については、2020 年 3 月期の決算に事業整理損失として計上する予定です。2020 年 3 月期の連結業績予想については、本日公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記譲渡に伴う一過性の損失は、発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後取引完了時点における対象会社・事業の財務状況に応じて変動する可能性があります。

以上